

第2期尾張旭市総合戦略 概要版

1 はじめに

(1) 尾張旭市総合戦略の位置づけ

尾張旭市総合戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」第10条に基づき、国の総合戦略、愛知県の総合戦略との整合性を保ちつつ、本市の特性を勘案した上で策定しています。

(2) 計画期間

令和3（2021）年度から令和5（2023）年度まで（3年間）

(3) 尾張旭市第五次総合計画との関係

- ① 尾張旭市第五次総合計画を国の示す4つの政策分野（Ⅰ．雇用／Ⅱ．ひとの流れ／Ⅲ．結婚・出産・子育て／Ⅳ．地域づくり・安心な暮らし）に即して体系化し直しています。
- ② 尾張旭市総合戦略は尾張旭市第五次総合計画を上位の計画とする分野別計画と位置付け、短期に達成すべき施策、早急に着手すべき施策等を尾張旭市総合戦略の具体的な施策としています。

	目的	計画期間
第2期総合戦略	人口減少の克服、雇用機会の創出などに向けた施策を示す。	令和3(2021)～令和5(2023)年度 (3年間)
第五次総合計画	尾張旭市の行政施策全般にかかわる方向性を示す。	平成26(2014)～令和5(2023)年度 (10年間)

(4) 計画の進捗確認

PDCA サイクルによる計画の進捗管理が求められており、各政策分野の実施施策それぞれに KPI（重要業績評価指標）を設定し、数値目標等について検証を行い、必要に応じて改訂作業を実施します。

また、尾張旭市第五次総合計画を体系化し直した計画であることから、進捗確認は第五次総合計画と併せて実施し、効率的な運用を図ります。

2 基本的な考え方

考え方1 人口減少を直視して「適応」「緩和」に取り組む

将来的な人口減少に対する「適応策」及び人口減少のスピード・減少幅を抑える「緩和策」を講じます。

考え方2 「住みよいまち」は「住みたいまち」

「住みよいまち」の実現を目指した第五次総合計画を着実に推進することで、市内外の人々から尾張旭市が支持・共感される「住みたいまち」をめざします。

考え方3 「住みよいまち」をアピールしていく

尾張旭市が持つ地域特性とマッチングしやすい層、共感できる人にターゲットを絞り込み、市の魅力である「住みよさ」をアピールします。

3 重視すべき視点

視点1 多様な就業機会を創出していく

子育て期の女性に多い労働意欲の高い層や今後就労が期待される高齢者の労働参加率を高めるよう就業機会を創出していくことを重視していきます。

視点2 市の魅力を高め、魅力を発信していく

尾張旭市の魅力を高めることで、「住みたいまち」につなげ、尾張旭市の「住みよさ」を対外的にアピールしていくことを重視していきます。

視点3 出産から子育てがしやすい地域としての魅力を高める

出産から子育てを切れ目なく、適切に支援していくことを重視していきます。

視点4 いつまでも元気で安心して暮らせるまちづくりを推進する

市民の健康寿命を伸ばすなど、いつまでも元気で安心して暮らせるまちづくりを推進することを重視していきます。

視点5 将来的な人口減少を見据えたまちづくりを推進する

将来的な人口減少社会の到来に適応するまちづくりを推進することを重視していきます。

4 基本目標と施策

5つの「重視すべき視点」を踏まえ、国の4つの政策分野別に5つの基本目標を掲げ、今後展開が必要な施策を示します。

<p>視点1 多様な就業機会を創出していく</p>	<p>政策分野Ⅰ 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする</p>	<p>基本目標① 性別・世代にかかわらず雇用の機会を創出する</p>	<p>【市が講ずべき施策に関する基本的な方向性】 人口減少による税収減への対処の一つとして「しごと」分野に注力し、財源の多様化を図っていきます。</p> 	<p>《数値目標》 市内在住の就業者数：37,000人 (令和5年度)</p>	<p>【施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多様な就業機会を増やす施策を推進する ○市内企業の流出防止策、起業支援を実施する ○都市型農業を推進する
<p>視点2 市の魅力を高め、魅力を発信していく</p>	<p>政策分野Ⅱ 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる</p>	<p>基本目標② 地域の魅力を高め、市外からの「住みたい」人を増やす</p>	<p>【市が講ずべき施策に関する基本的な方向性】 転入者数の減少による人口減少の加速を緩和するために、地域の魅力を高め、転入を促進するとともに様々な形で本市に関わりを持つ人の増加を図っていきます。</p> 	<p>《数値目標》 市の魅力が発信されていると感じる市民の割合：80% (令和5年度)</p>	<p>【施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「住み続けたいくなるまちづくり」により地域の魅力を高める ○対外的な認知度を高める ○市への観光を促進する ○快適に移動できる交通基盤を整備する ○産学公連携によるまちづくりを推進する
<p>視点3 出産から子育てがしやすい地域としての魅力を高める</p>	<p>政策分野Ⅲ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p>	<p>基本目標③ 子育てしやすい環境を整える</p>	<p>【市が講ずべき施策に関する基本的な方向性】 子育てしやすい環境を整えることで地域の活力を維持していきます。</p> 	<p>《数値目標》 子育てしやすいまちだと思う保護者の割合：93% (令和5年度)</p>	<p>【施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○尾張旭市子ども・子育て支援事業計画を推進する ○地域の子育て支援の充実策を推進する ○子育てする世代を支える ○つながり合い伸びる教育を推進する
<p>視点4 いつまでも元気で安心して暮らせるまちづくりを推進する</p>	<p>政策分野Ⅳ ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</p>	<p>基本目標④ 日々の暮らしの安心をささえる</p>	<p>【市が講ずべき施策に関する基本的な方向性】 いつまでも元気で安心して暮らすことができ、災害が起きた時も安心して生活できる地域にするとともに、安心して年齢を重ねていくことができる地域社会の構築を進めていきます。</p> 	<p>《数値目標》 健康だと思える市民の割合：92% (令和5年度)</p>	<p>【施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康づくりを推進する ○包括的支援の充実を図る ○高齢者のいきがいをつくる ○災害に備えて安心な地域をつくる ○人と人がふれあうまちづくりを推進する
<p>視点5 将来的な人口減少を見据えたまちづくりを推進する</p>		<p>基本目標⑤ これからの世代に支持される魅力的なまちにしていく</p>	<p>【市が講ずべき施策に関する基本的な方向性】 将来的な人口減少に適応する"まち"を形成することで、地域の持続可能性を高めていきます。</p> 	<p>《数値目標》 秩序とやすらぎを感じる街が形成されていると思う市民の割合：92% (令和5年度)</p>	<p>【施策の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外に出かけたくなるまちづくりを推進する ○快適な生活環境を維持する ○街並みの美しさ、豊かな緑による魅力ある"まち"を形成する ○公共施設等の再編、更新に取り組む準備を進める ○衛生的で快適な下水道の整備を実施する ○持続可能なエネルギー社会を構築する ○市民参加型のまちづくりを推進する